

# Let's 居住地校交流 小学部⑤

## 「居住地校交流」とは

本校の児童生徒（希望者）が、自分が住んでいる地域の小・中学校に出向き、同年代の友達と一緒に学習する交流及び共同学習です。地域での人間関係を広げ、豊かに暮らしていくことをねらいとしています。

令和7年11月  
下新城小学校にて

1年生の児童が、下新城小学校の1年生のみなさんと  
図画工作科「ぺったんコロコロ」で交流をしました。



ペットボトルのキャップでスタンプ！トイレットペーパーのはんこもできたよ！

自己紹介ではみんなの前で大きな声で名前をお話してきました。

さっそく活動開始！始めは遠慮がちに絵具でスタンプをしていましたが、すぐに友達と絵具や道具の貸し借りをして楽しみました。



手にも絵具をぺたぺた。すてきな作品ができたよ！



おわかれしたくないよ～！！  
ムギュー～！



（保護者の方より）

下新城小学校の子どもたちは積極的に声を掛けてくれたり、スキンシップをとってくれたりして、大変うれしく、安心しました。

（下新城小学校の先生より）

こども園の時の記憶がある子も多く、すぐに仲良くなれていて、楽しそうでした。